



羅臼町議会だより



しれとこ

令和3年第5・6回臨時会

令和3年第4回定例会 2~3

令和2年度各会計決算特別委員会

一般質問 4~7

令和4年

第**170**号

2月10日



うに漁始まる

令和3年第5回臨時会

一般会計 補正予算

補正額 **374万円**
総額 **51億3,275万円**

移住促進に要する住宅改修	360万円
漁港管理修繕費	13万円

羅臼町総合プロモーション事業 概要

【目的】

メディアによる全国に向けた情報発信を通し、羅臼町の知名度向上、観光客誘致効果や特産品及びふるさと納税返礼品PRによる売り上げアップに繋げるなど、羅臼町の魅力を広め、地域課題解決に向けた総合的なプロモーション事業として取り組む。

【事業内容】

- 「羅臼町を舞台にした番組の全国放送」
- 1 放送局レギュラー番組での番宣、ケア放送
 - 2 他局への番組販売
 - 3 TVerでの1週間配信
 - 4 広告用動画の使用権付与
 - 5 放送局ロビー羅臼ブースの設置
 - 6 番組啓発資材の作成
 - 7 視聴率等マーケティング情報の提供 等

【事業スケジュール】

- 1 令和3年11月以降…ロケ撮影、追加撮影、編集作業
- 2 番組放送前…番組宣伝、番組啓発資材の活用 等
- 3 令和4年5月…放送予定
- 4 令和4年6月以降…啓発資材の活用、マーケティング情報の提供 等

【今後の総合プロモーション事業について】

地域課題の解決に向けた、メディアを活用した羅臼町の情報発信

令和3年第6回臨時会

工事請負契約の締結について

- 1、契約の目的 羅臼海洋深層水取水管増設製作工事
 - 2、契約の方法 随意契約
 - 3、契約金額 金52,360,000円
 - 4、契約の相手方 住所 札幌市中央区南一条西一丁目4番地
氏名 大成建設株式会社 札幌支店
執行役員支店長 平 島 信 一
- (参考) 予定工期 契約締結の翌日から令和4年3月25日まで

令和3年第4回定例会

一般会計 補正予算

補正額 **5,942万円**
総額 **51億3,275万円**

議会議員に要する経費	△125万円
介護施設生活保護者受入補助金	81万円
福祉灯油購入費扶助	207万円
健診データ標準化システム導入委託料	137万円
新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費	1,143万円
クナシリ眺望駅伝競走大会補助金	△30万円

国保会計 補正予算

補正額 **31万円**
総額 **10億1万円**

介護保険会計 補正予算

補正額 **89万円**
総額 **4億8,301万円**

意見書

北方領土問題の解決促進等を求める意見書

- 一、新型コロナウイルス感染症の影響により、北方領土問題の早期解決に向けた交渉が後退することのないよう、国民世論の結集と高揚並びに国際世論の喚起をはじめ、北方領土教育の充実や、青少年対策を強化するとともに、内閣総理大臣による北方領土視察を実現するなど、北方領土返還要求運動の一層の推進を図ること。
- 二、「北方領土問題等の解決の促進のための特別措置法に関する法律」に基づく北方領土隣接地域の振興対策等を充実、強化すること。
- 三、航空機参を含む北方四島交流等事業が早期に再開できるよう協議を継続すること。
- 四、北方四島における共同

経済活動に関する協議に当たっては、我が国の法的立場を遵守しながら、領土問題の解決を通じた平和条約の締結につなげることを。

- 一、カーボンニュートラルの実現を着実に行うこと。
- 二、海水温上昇に伴う水産漁業等被害の実態調査を行うこと。
- 三、被害対策の策定と支援を行うこと。
- 四、長期的な水産振興策の策定と支援を行うこと。
- 五、赤潮発生による被害対策と漁業支援及び地域支援を行うこと。
- 六、赤潮発生のメカニズムの究明と今後の赤潮発生予測地域等の実態調査を行うこと。
- 七、コロナ禍において、飲食店自主規制により魚価のダメージを受けている水産漁業関連、

人事案件

地域経済に対し、緊急の経済支援策を行うこと。

羅臼町教育委員会委員

住所 羅臼町富士見町六番地
氏名 佐々木 美 穂
任期 令和四年一月二十五日～令和八年一月二十四日まで

羅臼町各会計決算 特別委員会審査報告

- ・ 令和二年度目梨郡羅臼町一般会計
 - ・ 令和二年度目梨郡羅臼町国民健康保険事業特別会計
 - ・ 令和二年度目梨郡羅臼町介護保険事業特別会計
 - ・ 令和二年度目梨郡羅臼町後期高齢者医療事業会計
 - ・ 令和二年度目梨郡羅臼町国民健康保険診療所事業特別会計
 - ・ 令和二年度目梨郡羅臼町水道事業会計
- 以上六件について、本委員会は認定と決定しました。

議員は、毎年三月・六月・九月・十二月に開催される定例会で、町政全般に対し質問することができます。これを「一般質問」といい、一問一答方式で行われます。本文は、質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

坂本 志郎 議員



町政を問う！

4人の議員による11件の質問が提出されました。

新型コロナ第6波に備える羅臼町の感染対策は

るくのす えのま が増れま 感染され 流が予想 人などが 迎えなが 年末年始 を変える 年末年始 が高まる ことが、 湊屋町長

質問 現時点の町民のワクチン接種率は

湊屋町長

十二月一日現在、三、九二七名の方が二回目の接種を完了し、接種率は十二才以上人口の九十二・一%、町内高校生は九十六・一%、中学生は八十五・〇%、学

校職員等の接種は、幼稚園・小学校・中学校・高校・

※ALT・給食センター等

の関係職員は、八十八・九%の接種率となっています。

※ALT・外国語指導助手

質問

子ども、関係職員、親御さん等の検査を無料で実施すべきと考えるが、町の対応は

湊屋町長

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した「簡易抗原検査キット配布事業」として二、〇九〇セットを購入し、まず町内の介護・福祉・保育事業者・幼稚園・学校給食センター等学校関係者に配布し、九月下旬からは町内に住所を有する子どもや保護者の元へ帰省するお子さんで感染の不安がある方に対して無料で配布を開始、又、十一月からは対象を拡大しています。

質問

冬期に入り、幼稚園・保育園・小・中・高の各教室

の換気対策は

湊屋町長

寒冷な時期においても換気を徹底することが重要なことから、マニュアルに沿った適切な換気を行うものと、窓については時間を決めて開閉を実施、又、空気清浄機や扇風機、CO₂モニターによる点検等を有効活用し対策しています。

質問

三回目ワクチンの実施計画は

湊屋町長

三回目の追加接種の準備を進めています。対象は、原則二回目の接種から八ヶ月を経過した方としていることから、追加接種の開始は来年二月以降となり、接種券の発送を一月中旬から実施する計画です。

質問

原油価格高騰による町民や事業者に対する町の支援は

湊屋町長

今年度、六回目の福祉灯油を実施します。

福祉灯油の実施内容は、

開始当初の平成十九年度の対象世帯は、七十五才以上の高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯、生活保

護世帯で、助成額は一律五千円の現金支給として実施。

平成二十年度に高齢者世帯を七十才以上に引き下げ

現金支給から商品券の発行に変更、平成二十六年

からは生活保護世帯の五千円を据え置き、他の対象者の

助成額を一万円に変更しています。

対象世帯は増加傾向にあり、開始当初は全体で九十

二世帯でしたが、今年度は約二・五倍の二三一世帯と

なっております。

坂本議員その他の質問

○羅臼町の要介護認定者への支援のあり方について

○羅臼町の※カーボンニュートラルの考え方と実行計画について

※カーボンニュートラルー二酸化炭素排出実質ゼロ

の考え方

小野 哲也 議員



羅臼高校の存続に向けた取り組み状況について

教育長 存続に向けた新たな支援の検討を進めています

質問

羅臼高等学校の生徒に対し、いろいろな支援策を打ち出してきましたが、来年度の入学予定状況は今現在どのような状況になっていますか。

また、羅臼高校の存続に向けた取り組み状況は、現段階ではどのような状況なのかお伺いします。

教育長

現在、知床未来中学校では二学期末の学力テストが終了し、三年生と保護者を対象に三者面談を実施しているところであり、三者面談終了後、知床未来中学校より希望者の人数が報告される予定ですが、現在のところ報告はなく、人数は不明です。

なお、十月に羅臼高校で実施したオープンキャンパス後の生徒への進路希望アンケートからは、十数名が羅臼高校を希望していると報告を受けています。

次に、令和三年度の羅臼高校入学者が十人未満となった事を受け、町長と教育長で北海道教育委員会教育長に対し、「令和四年度以降の高校存続について」要請活動を行ってきております。

高校存続のためには、入学者の確保が重要であり、生徒にとって高校選択の自由があるなか、いかにして選ばれる高校にするかが最

大の課題であると考えております。そのため教育委員会では町長部局と連携し、生徒や保護者から選ばれる魅力ある高校づくりを推進するために、羅臼高校が実施した小学校高学年から中学校までの生徒・保護者に対するアンケート結果を精査するとともに、毎月実施している羅臼高校との懇談会等を通じて協議をしてきました。その結果、令和四年度からの新たな支援について現在準備を進めているところですが、

一点目は新入学生へオンライン学習アプリの初期設定済みPC贈呈のための補助や全校生徒への専門書購入費補助、予備校講習会への受講費用助成。

二点目は英語教育の充実支援として、修学旅行の行き先を世界自然遺産地域や英語圏等とし、通常かかる経費の上乗せ分の支援、実用英語技能検定成績優秀者への短期留学費用の助成。

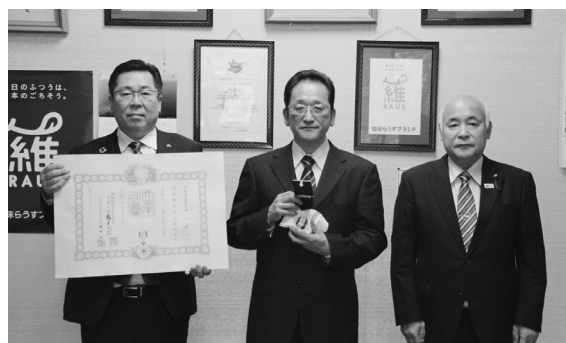
三点目は部活動に係る支

援として、部活動備品や消耗品購入費用の助成などです。

又、これまでも行ってきた実用英語技能検定の受検料や各種検定受検料、通学バス、進学に向けた高校の取組などの支援について、予算も含め準備を進めているところです。



故・井上章二議員 特別叙勲(旭日単光章)受章



坂本 志郎議員 北海道社会貢献賞 (自治功労者) 受賞



加藤 勉議員



万人不足すると予想している。
本町における高齢者介護体制について二点お伺いします。

一、介護職員の確保対策

二、介護保険事業所に対する支援

湊屋町長

医療職・介護職員不足解消に向けて「医療技術者等修学資金条例」の見直しや「介護職員支度金貸付条例」の制定を令和三年度から実施しており、現在まで介護

福祉士一名、その他一名が申請され、町内の介護施設等で勤務している。
また、年明けには二名の申請が予定されており、徐々に効果が見えている。更に高校一年生を対象に「医療職・介護職進路セミナー」の開催や「就業体験付移住体験モニター」を実施し、医療職一名、介護職一名が町内関係機関にて勤務されている。

「介護保険事業所に対する支援」については、コロナ禍におけるアルコール消毒液やマスク類の配布、簡易陰圧器補助やパーテーション等購入助成を実施した。今年度から「羅臼町介護施設生活保護者受入補助制度」を運用し、介護施設事業所の負担軽減を図っている。介護現場に関する課題解決の為、各事業を行っているが、まだまだ介護職員の充足には至っていないなど、満足のいく結果となっていないため、今後各施策の効果的なPRや実施に向

加藤議員その他の質問

※Kプロジェクト

質問

町長に就任した平成二十七年からKプロジェクトを「町民が幸福」になるための施策検討する機関として進められているが、本年度予算額三〇〇万円の内容について伺います。

湊屋町長

「持続可能な漁業経営」「地域の資源を活用した観光業の再活性化」をテーマに、先進的な養殖研究に取り組む岡山理科大学や空き室を利用した町づくりを進める矢掛町を中心に、アンダー60創造会議を中心に視察研修を実施する。

質問

※漁業後継者育成

令和三年度からスタートした「羅臼町過疎地域持続的発展計画」にある、漁業振興の一つにある後継者育成のための教育、研究の充

実とあるが具体的内容について伺います。
湊屋町長

所属組合員への独自調査で、将来的には三分の二ほどが後継者不足とされています。「羅臼町の水産業の在り方、漁業従事者の生活安定に向けた仕組みづくり」について業界団体も交えて議論していきたい。

介護職員の確保対策と介護事業所への支援対策は

介護職員の不足解消に向けて効果的なPRや改善を図ります
湊屋町長

質問

第八期羅臼町高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画では、二〇二五年の高齢者は一、四六三人と高齢化率が上昇すると予想されている。厚生労働省の推計では、団塊の世代が全員七十五才以上になる二〇二五年には、介護職員が約三十二



「持続可能な漁業経営」「地域の資源を活用した観光業の再活性化」をテーマに、先進的な養殖研究に取り組む岡山理科大学や空き室を利用した町づくりを進める矢掛町を中心に、アンダー60創造会議を中心に視察研修を実施する。



ウニ漁始まる

田中 良議員



地域を支える産業の活性化について

新たな発想と地域の未来を創
造する動きとなればと考える

湊屋町長

地域を支える産業の活性化について

- ① 漁業の活性化について
- ② 観光業の活性化について
- ③ 商工業の活性化について

① 水産資源に関わる計画づくりに関しては、漁獲資源の予想以上の変化や海

面の利用にあっては、利用可能な海域が少ないこと、流水の到来、海洋環境の影響などを考慮した時、早期の計画樹立は困難であるとの結論に至りましたが、海面を利用した資源回復に向けての動きは羅臼漁協を中心に進められており、基幹産業の振興の観点から財政支援をさせて頂いているところ です。

② 道の駅のイベントスペースの活用については、一年目の取り組みとしてはコロナ禍により観光客の入り込みにも波があり苦戦を強いられました。羅臼ブランド運営委員会や羅臼高校生による出店イベントでは、平日にも関わらず多くの来場者で賑わい、創出の可能性を見いだせておりますので、一年目の活用状況を検証し、より利用しやすいペースとなるよう取り組んでいきたいと考えています。

③ ふるさと納税事業の外部委託導入による事務事業の見直しを実施し、各ポータルサイトへの返礼品特集記事・紹介ページ、PR 枠活用等を含めた広告の充実、技術的な手法によるポータルサイトへの誘導、返礼品の魅力を深めるため、各事業者に対する新規商品及び定期便の提案、コロナ禍により中止されていたイベントへの参加の再開などを展開しています。

① 新型コロナウイルス感染症による学校教育・社会教育・社会体育の現状と今後の対応はどのような状況か

② G I G A スクール施策の

現在の進捗はどのような状況か

教育長

① 学校教育「学校の新しい生活様式」Ver.7に基づき、新型コロナウイルス感染症対策に努めながら、各種行事等を計画通り進めている。社会教育については単に中止にするのではなく「今、やれること」を考え、事業を実施していこうと考えている。社会体育は、十一月末現在の利用者は延べ一万人を超える利用状況となっている。

② G I G A スクール施策については、教科の学びを深め学習状況に応じて個別学習や子ども達が考えをまとめて共有し、それぞれの反応、学習の進捗状況を把握し学力向上につなげていくことを期待し教育委員会もしっかりと支援していく。

田中議員その他の質問

新型コロナウイルス感染症について

・感染症の対応に職員が大変頑張っていると思うが、長期間となり、職員の疲弊等が現れていないのか



議会の動き



サポートモニターとの懇談会（議会改革PJ）

10月

27日	議会運営委員会	議員 6名
28日	令和3年第5回臨時会	議員 9名
	経済文教常任委員会	議員 6名
	総務民生常任委員会	議員 4名
	全員協議会	議員 9名
	第29回議会改革特別委員会PJ	議員 4名

11月

4日	第5回議会改革サポート会議 〈第30回議会改革PJ〉	議員 5名
9日	第5回決算特別委員会 羅臼町表彰式	議員 4名 議員 4名
19日	第31回議会改革特別委員会PJ	議員 4名
26日	斜里町議会との懇談会 〈第32回議会改革PJ〉（斜里町）	議員 5名
29日	議会運営委員会	議員 6名
	令和3年第6回臨時会	議員 9名
	行政と議会議員との懇談会	議員 9名
	第13回議会改革特別委員会	議員 9名



斜里町議会との懇談会（議会改革PJ）

12月

10日	全員協議会	議員 9名
	令和3年第4回定例会（1日目）	議員 9名
13日	経済文教常任委員会	議員 6名
14日	総務民生常任委員会	議員 4名
15日	令和3年第4回定例会（2日目）	議員 9名
22日	根室町村議会議長会第1回臨時総会 （標津町）	正副議長



成人式

1月

7日	令和4年羅臼町成人式	議長
11日	議会だより編集特別委員会	議員 4名
28日	令和4年第1回臨時会	議員 8名
	全員協議会	議員 8名

編集を終えて



令和四年の議会だより編集作業が始まりました。

二月十日に第一七〇号をお届けする予定です。本年も委員一同、皆さんに読んで頂ける紙面づくりに努力して参りますので宜しくお願い致します。

昨年は新型コロナウイルス感染症により、町民生活を始め当町の経済など様々な分野に大きな悪影響を及ぼしました。一段落ついたのも束の間、今度はオミクロン株が急激に増加傾向とのことで、未だ油断出来ない状況下にありますので早く三回目のワクチン接種が望まれます。今後我が国の対応が心配されます。議会に於いても課題が山積の中、一昨年からは管内・全道の会議や研修会並びに行政視察等を中止・延期するなどして対応しており、今期も先行き不透明な状況です。私も議員の任期も残すところ一年余となりました。当委員会は昨年と同じ委員で構成され、その任にあたります。議会や記事に関してのご意見や感想などお寄せ頂ければ幸いです。

委員長 田中 良
副委員長 小野 哲也
委員 加藤 勉
委員 村山 修一